



大橋さん(中央)と一緒に遊ぶ赤ちゃん和妈妈

皆が自由に過ごせる広場

自然光が差し込む明るい空間は、ビルの一室と思えない。はいはいする赤ちゃんを見守り、お母さんたちがくつろぐ。広場で自由に過ごせるほか、触れ合い遊びやベビーマッサージのイベントを日替わりで開催。授乳室と子ども用トイレ、大人のフリードリンクもある。

運営する大橋香朱美さんは「育児で不安になる大きな要因は孤独。親があらひのままの自分で誰かとつながれる場所をつくりたかった」と話す。家庭でも職場でもない「サードプレイス」(第三の場所)として、仲間と2022年5月に開いた。

自身の子育てで欲しかったサポートを実現しようと、子どもの一時預かりや貸しスペース、手作り品の委託販売なども行う。外出しづらい人に情報を届けるため子育て情報誌を発行し、専門家のコラムや地域話題を盛り込む。産前産後の一貫した支援を目指し、プレママ支援も準備中だ。

つながる親子の居場所

赤ちゃんや小さな子どもと家にこもっていると、ふと誰かとつながりたくなる。ゆったり過ごせて、そこにいる人にちょっとした相談ができる、親子の居場所を仙台市内に訪ねた。

親と子のサードプレイス ぽぽらす

「転勤族や外国籍の人、さまざまな方に気兼ねなく来てほしい」と大橋さん。“先輩ママ”ならではの視点と熱い思いで子育て世代を支えている。

Data

所／宮城野区榴岡5-12-55

Navis仙台ビル2階

営／10:00～18:00

休／水・日曜、祝日

対象年齢／未就学児(一時預かりは6カ月～3歳)

利用料／広場利用子ども30分700円(2人目以降の割引、1DAYフリーパスあり)、大人無料。一時預かり2時間1800円から。会員料金はさらにお得

問／Tel022-794-9241



緩やかに応援の輪広げる

アートスタジオの空き時間を利用して毎週水曜に開かれる「すいよう子育てひろば」を訪れた。乳幼児と親がお絵描きや工作で思い思いに過ごしている。やがて数組の親子が寄り集まって育児サークルの活動が始まり、歌声や読み聞かせが聞こえてきた。ママの一人が鬼に扮し、節分の豆まきが始まった。

壁際では先輩ママが手作りワークショップを開き、子ども



豆まきをして遊ぶ親子

すいよう子育てひろば

を膝に乗せたお母さんたちがおしゃべりしながら参加していた。間仕切りの奥では、別会場で実施中の講座のためにボランティアが託児を行っていた。

ここでは子育て中の親と、子育てを応援する人や団体が緩やかにつながり合う。スタジオを運営するNPO法人「アートワークショップすんぷちよ」の及川多香子さんが、長年仙台で子育て支援に携わる「ママンココン運営委員会」の鈴木有希子さんに持ちかけて実現した。「大人みんなが子どもみんなを見守る雰囲気が温かい」と及川さん。鈴木さんは「ここを使う人たちが育てていく居場所。息長く続けてほしい」と話す。

Data

水曜10:30～15:30(申し込み不要・要登録)

所／アートシェアスタジオおちゃやちや

(宮城野区原町5-5-35 熊谷ビル地下1階)

対象年齢／小学生まで

登録料／単発利用 親子1回300円(子ども2人目200円、3人目無料)。年度パスポートあり

問／suiyouhiroba@gmail.com

※4月以降は変更の可能性があるのでSNSをチェック



「ゆっくり息抜きに利用して」 仙台白百合女子大 松好伸一さん

親子向けに「ゆりっこ広場」を泉区のキャンパスで開く仙台白百合女子大人間学部講師の松好伸一さん(保育学)に、子育て世帯の居場所について聞いた。



戦後の高度経済成長期を経て、多世代家族が減り、今は核家族で育った第三世代が親になる時代です。赤ちゃんを迎えるまで周りに子どもがおらず、触れ合い方が分からない人は多いのではないのでしょうか。

国民的人気アニメ「サザエさん」で言うと、同居家族や近所のサポートがあるサザエさんとマスオさんの子育てはそう大変ではありません。核家族のタイコさんとノリスケさんの場合は違います。もしイクラちゃんに向き合っばかりだったら息が詰まり、孤立感を深めてしまうかもしれません。アニメではタイコさんたちはサザエさんの家に遊びに行き、話を聞いてもらっています。そんな息抜きの場が必要です。

ゆりっこ広場では学生との体験活動を通じ、親同士が交流したり、教員に相談したりできます。さまざまな主体の居場所があるので、自分に合った所を見つけてゆっくり過ごしてほしいですね。



ゆりっこ広場で教員(中央)と学生に教わりながら鬼のお面を作る親子

Data

ゆりっこ広場

5月から翌年2月まで毎月1回10:00～11:30(要申し込み。次年度の案内はInstagramと大学WEBサイトで告知)

所／仙台白百合女子大(泉区本町6-1)

対象年齢／未就学児

費用／無料

問／yurikko@sendai-shirayuri.ac.jp

